

平成30年度
日本留学試験(第1回)

正 解 表

The Correct Answers

平成30年度日本留学試験(第1回)試験問題 正解表 The Correct Answers

〈日本語〉 Japanese as a Foreign Language

記述…解答例を367, 368ページに掲載

読解			
問	解答番号	正解	
I	1	1	
II	2	2	
III	3	2	
IV	4	1	
V	5	4	
VI	6	2	
VII	7	3	
VIII	8	3	
IX	9	3	
X	10	4	
XI	問1	11	2
	問2	12	4
XII	問1	13	1
	問2	14	3
XIII	問1	15	4
	問2	16	1
XIV	問1	17	4
	問2	18	3
XV	問1	19	4
	問2	20	2
XVI	問1	21	2
	問2	22	4
XVII	問1	23	1
	問2	24	1
	問3	25	3

聴読解			聴解		
問	解答番号	正解	問	解答番号	正解
1番	1	1	13番	13	1
2番	2	4	14番	14	3
3番	3	4	15番	15	1
4番	4	3	16番	16	2
5番	5	3	17番	17	2
6番	6	3	18番	18	4
7番	7	2	19番	19	4
8番	8	2	20番	20	1
9番	9	1	21番	21	2
10番	10	3	22番	22	2
11番	11	4	23番	23	4
12番	12	2	24番	24	4
			25番	25	2
			26番	26	4
			27番	27	3

〈理 科〉 Science

物理 Physics			
問 Q.		解答番号 row	正解 A.
I	問 1	1	5
	問 2	2	6
	問 3	3	6
	問 4	4	3
	問 5	5	3
	問 6	6	1
II	問 1	7	4
	問 2	8	3
	問 3	9	4
III	問 1	10	6
	問 2	11	2
	問 3	12	2
IV	問 1	13	5
	問 2	14	1
	問 3	15	5
	問 4	16	1
	問 5	17	3
	問 6	18	4
V	問 1	19	2

化学 Chemistry		
問 Q.	解答番号 row	正解 A.
問 1	1	6
問 2	2	5
問 3	3	2
問 4	4	5
問 5	5	2
問 6	6	3
問 7	7	2
問 8	8	3
問 9	9	1
問10	10	4
問11	11	3
問12	12	1
問13	13	2
問14	14	1
問15	15	4
問16	16	3
問17	17	4
問18	18	4
問19	19	3
問20	20	4

生物 Biology		
問 Q.	解答番号 row	正解 A.
問 1	1	2
問 2	2	5
問 3	3	2
問 4	4	2
問 5	5	3
問 6	6	1
問 7	7	1
問 8	8	2
問 9	9	3
問10	10	3
問11	11	5
問12	12	4
問13	13	4
問14	14	3
問15	15	5
問16	16	1
問17	17	4
問18	18	6

〈総合科目〉 Japan and the World

問 Q.	解答番号 row	正解 A.
問 1	1	3
	2	4
	3	1
	4	2
問 2	5	2
	6	4
	7	2
	8	4
問 3	9	1
問 4	10	3
問 5	11	2
問 6	12	1
問 7	13	2
問 8	14	1
問 9	15	3
問10	16	3
問11	17	4
問12	18	2
問13	19	4
問14	20	1

問 Q.	解答番号 row	正解 A.
問15	21	1
問16	22	3
問17	23	4
問18	24	1
問19	25	4
問20	26	3
問21	27	2
問22	28	2
問23	29	3
問24	30	1
問25	31	3
問26	32	3
問27	33	4
問28	34	2
問29	35	4
問30	36	3
問31	37	2
問32	38	1

〈数 学〉 Mathematics

コース 1 Course 1			
問 Q.		解答番号 row	正解 A.
I	問 1	AB	42
		CDE	451
		FG	14
		H	1
		I	1
	問 2	JKLM	1511
		NOP	256
		QR	24
		ST	12
		UVW	144
II	問 1	XY	84
		AB	18
		C	1
		D	3
		E	3
	問 2	FGH	336
		I	3
		JKL	352
		MN	-1
		OP	-2
III	問 1	Q	4
		RS	12
		TU	-2
		V	1
		WX	17
	問 2	AB	66
		CD	65
		E	2
		F	3
		G	6
IV	問 1	HI	11
		J	5
		K	5
		L	6
		MN	16
	問 2	OP	11
		QR	23
		ST	43
		AB	12
		CD	23
V	問 1	EF	94
		GHI	235
		JKL	235
		MN	74
		OP	79
	問 2	QRST	7325

コース 2 Course 2			
問 Q.		解答番号 row	正解 A.
I	問 1	AB	42
		CDE	451
		FG	14
		H	1
		I	1
	問 2	JKLM	1511
		NOP	256
		QR	24
		ST	12
		UVW	144
II	問 1	XY	84
		A	3
		BC	32
		D	0
		EF	21
	問 2	GHIJK	92117
		L	4
		MNOP	1460
		QRS	065
		T	0
III	問 1	U	7
		VW	24
		X	2
		ABC	214
		DE	12
	問 2	F	1
		GH	26
		IJ	81
		KLMN	2313
		OP	13
IV	問 1	QRST	5527
		U	2
		VWXY	2215
	問 2	A	4
		BCDEFGHI	13321332
		JKL	132
		MN	16
		OPQR	6357
		ST	96
		U	1

記述問題 1 解答例

善あ要な
 のに必く
 事とはよ
 物ことは
 にすこの
 供正るる
 子を叱る
 は、動く
 目的の厳
 目の、厳
 の、場合
 とせ場と
 こさのれ
 る理解そ
 叱理。そ
 ををうか
 供し思う
 子悪とろ
 するだ
 100
 120
 140
 160
 180
 200
 220
 240
 260
 280
 300
 320
 340
 360
 380
 400

その上で、子供がしたことの重大さに応じ 420
て厳しく叱ったほうがよいかどうかを判断す 440
るべきである。 460

記述問題2 解答例

私は、考え方が自分と異なる人たちと仕事	20
をすることは自分自身を成長させることだと	40
思う。確かに、同じような考え方の人同士で	60
仕事をする方が楽だと感じることは多いだろ	80
う。しかし、いつも同じような考え方の人た	100
ちといたら、その考え方に慣れきってしまい、	120
人として成長できないのではないだろうか。	140
例えば、私が日本に来る前に働いていた職	160
場には、アメリカやヨーロッパ、アジアなど	180
様々な国の人がいた。その会社で一番良かつ	200
たことは、多様な考え方や意見に触れられた	220
ことだ。同じ国の人ばかりだと、だいたい同	240
じような考え方をしてしまうので、言わなく	260
ても伝わることも多いが、同僚たちにはそれ	280
が通用しなかった。私は彼らに理解してもら	300
うために、自分の意見を論理的に話すよう努	320
力した。自分とは異なる意見を聞き、お互い	340
に意見を交わすことで、視野が広がり、柔軟	360
な考え方ができるようにもなったと思う。	380
この経験から、私は、自分と考え方が異な	400
る人と仕事をすることは、人としての成長を	420
促す大切な機会であると考ええる。	440
	460
	480
	500

「記述」採点基準

「記述」の採点にあたっては、以下の基準に基づき採点し、得点を表示します。

得点	基準
50点	(レベルS) 課題に沿って、書き手の主張が、説得力のある根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と洗練された表現が認められる。
45点	(レベルA) 課題に沿って、書き手の主張が、妥当な根拠とともに明確に述べられている。かつ、効果的な構成と適切な表現が認められる。
40点	
35点	(レベルB) 課題にほぼ沿って、書き手の主張が、おおむね妥当な根拠とともに述べられている。かつ、妥当な構成を持ち、表現に情報伝達上の支障が認められない。
30点	
25点	(レベルC) 課題を無視せず、書き手の主張が、根拠とともに述べられている。しかし、その根拠の妥当性、構成、表現などに不適切な点が認められる。
20点	
10点	(レベルD) 書き手の主張や構成が認められない。あるいは、主張や構成が認められても、課題との関連性が薄い。また、表現にかなり不適切な点が認められる。
0点	(NA)* 採点がなされるための条件を満たさない。

レベルA、B、Cについては、同一水準内で上位の者と下位の者を区別して得点を表示する。

*0点（NA）に該当する答案は以下のとおりである。

- ・白紙である。
- ・課題と関連のない記述である。
- ・課題文をそのまま書いているだけである。
- ・課題に関連する日本語の記述（課題文をそのまま書いた部分を除く）が40字に満たない。
- ・問題冊子の表紙等を引き写している部分がある。
- ・その他、委員会の議を経て、0点とするに至る理由があると判断されたもの。